

# 一宮中学校



## 校章の由来

「一宮中」を図案化したもの。1回生が創案、17回生が製図をした。



旧校旗

一白雲なびく 本宮の  
嶺のかがやき 射すところ  
古きみやしろ 鎮まりぬ  
風澄みわたる 裾原の  
希望にこぞる 学舎は  
母校中学 一宮

二みどりを流す 豊川は  
四季のしあわせ もたらせり  
ゆたけき村に 生いたちて  
誇りにはずむ 野の児らが  
理想ははるか 実践の  
教えますぐに 励みゆく

三真理のさわめ 自治のわざ  
世界にかよう 心もて  
郷の平和を 築きなん  
未来へ放つ あこがれの  
虹あるつばさ はばたきて  
永久に栄えあれ 我が友よ

1947 (昭22) 宝飯郡一宮町立一宮中学校創立(4月1日)  
開校(4月18日) 第1回卒業式(86名)  
学芸会始まる(～昭34)  
元旦展覧会始まる(～昭40) PTA発足

1949 (昭24) 修学旅行(大阪・京都)始まる  
1951 (昭26) 校歌制定 卒業生を送る会始まる  
1953 (昭28) 生活親子文集「本宮」第1号発刊  
1954 (昭29) 校旗制定

1957 (昭32) 南校舎(鉄筋3階建)落成  
1961 (昭36) 北校舎(木造5教室)一宮西部小より移築  
1963 (昭38) 生徒数最大901名(男471女430)

1963 (昭38) 校章創案・バッチ創案 ミルク給食始まる 給食室新築  
1964 (昭39) 完全給食始まる 岩石園造成(一宮勤労体育センターの場所に)  
1967 (昭42) 学校給食優良校県表彰 自転車置き場2棟完成

1968 (昭43) 体育館竣工 ヘルメット着用自転車通学始まる 卓球部男子県大会優勝  
1970 (昭45) プール落成式 弓道場竣工式 地域への奉仕活動始まる

1975 (昭50) 校舎建設20周年記念会開催 校内緑化推進で運動場に芝植え  
1980 (昭55) 「栄光の碑」設置 庭球部男子県大会優勝(昭48・53)個人東海大会2位(昭52)

1981 (昭56) 「校歌碑」設置 ボランティア活動者表彰(県知事) 北門竣工  
1984 (昭59) 体力づくり優良校県表彰 剣道部女子全国中学校選抜大会5位

1988 (昭63) 東海北陸PTA研究大会で発表 立志の会始まる  
1990 (平2) 武道館新築 県社会福祉協力校(～平5)

1991 (平3) カナダ・台湾へ生徒派遣始まる(～平17) 吹奏楽部東海吹奏楽コンクール出場(平4)  
1994 (平6) 体育大会応援合戦スクラム別(縦割り)で実施 2年スキー研修始まる(～平19)

1996 (平8) 創立50周年記念式典 校旗更新 同窓会名簿発行 弓道部女子全日本錬成大会優秀賞  
2003 (平15) 南校舎新築工事完了

2005 (平17) 一宮町が豊川市に編入合併、豊川市立一宮中学校と改称  
2007 (平19) サッカー部新設

2010 (平22) 市教育委員会委嘱研究発表会「活気に満ちた、魅力ある学校づくり」  
2011 (平23) 「赤ちゃんが来た日in一宮中学校」始まる



野球部県大会3位(昭24)



校章・バッチ創案図



スクラム活動のあゆみ  
H6 応援合戦をスクラム別で実施  
H7 スクラム演技開始  
H13 スクラム合唱開始  
H23 スクラム朝会開始  
H24 スクラム黒板開始



学芸会(S22～S34)



展覧会(S22～S40)



昔のクラスマッチ(S28)



奉仕活動(S45～)

## 地域の方から学ぶ会 「3回生の年輩の思い出話」

私は3回生の先輩方のお話を聞いて、昔も生徒たちで一中をつくってきたことがわかり、とてもうれしくなりました。形は少し違っているけど体育大会や合唱コンクールは受け継がれてきたんだと思いました。私が3年生になったら、大先輩たちと同じように一生懸命にやってみようと思います。そして、この一中でたくさんのすてきな思い出を作りたいです。(1年生徒感想)



創立当時の学校風景(S22)



新南校舎完成(H15)

昭和22年義務教育9年制とともに中部職業補導所の校舎4棟を借用して宝飯郡一宮町立一宮中学校が創立した。校舎や校地を買収しながら整備し、昭和49年には運動場に芝植えするなど校内緑化を推進して、今や市内最大の校地面積を有する自然豊かな学校となった。昭和45年から障害者施設や駅などの奉仕活動が恒例行事となり、昭和56年ボランティア活動で県知事賞を受賞した。また、平成6年の体育大会の応援合戦をスクラム別(縦割り)にしたことが始まりとなり、伝統のスクラム活動が20年以上続いている。平成8年には創立50周年の式典が盛大に行われた。生徒数は、創立当時416名で、昭和38年に最多の901名であった。